

多様性を強みに変えるための組織づくり

～ダイバーシティ&インクルージョン推進の取組事例から～

オンライン
開催

2024年2月9日(金) 13:30～16:00

人材の確保・定着を課題と感じている企業は少なくありません。

優れた人材の確保・定着を図り、変化する社会に対応していくためには、様々な多様性を受け入れる「ダイバーシティ」という考え方に加え、それら多様性を企業の強みや価値として包摂する「インクルージョン」が重要なテーマです。

今回の交流会議では、ダイバーシティ&インクルージョンの推進に取り組む県内外の企業の具体的な取組をヒントに、多様な人材が活躍できる環境を整え、企業として成長を続けるために、何が必要なのかを考えます。

プログラム

① 企業の取組事例紹介

- 株式会社 大林組（東京都・建設業）
- 株式会社 第一印刷所（新潟市・印刷業）
- 株式会社 第四北越銀行（新潟市・銀行業）

② 情報交換会、質疑応答など

少人数グループワークにより、自社の取組状況や課題などについて、他社との情報交換を行います。

※ファシリテーター：株式会社 エム・エスオフィス 高橋 瑞穂さん



対象

ダイバーシティ&インクルージョン推進に関心がある企業の方
人材の確保・定着に課題を感じている企業の方など

定員

50名 ※申込先着順、参加費無料（申込締切1月31日(水)）

申込方法

新潟県女性財団（受託・運営団体）ホームページの
「お申込みフォーム」からお申込みください。

URL: <https://npwf.jp/happy-p-kouryukaigi2023/>



主催

新潟県（政策企画課男女平等・共同参画推進室）

受託・運営：公益財団法人 新潟県女性財団



新潟県

取組発表企業のご紹介



今回の交流会議では、県内外の3社から、D&I推進の取組を進めようと思った背景やきっかけ、実際の取組内容や現在の課題などについてお話しいただく予定です。

■ 株式会社 大林組

東京都に本社を置く大手総合建設業。1892（明治25）年創業。国内外の著名な建築物の施工に数多く携わる。女性活躍をダイバーシティ&インクルージョン推進のための最初のステップとし、「企業を支えるのは社員一人ひとりの力である」との考え方にに基づき、ワーク・ライフ・バランスの推進や、年齢・性別等にとらわれない、多様な人材が活躍できる職場づくりを推進している。



MAKE BEYOND つくるを拓く

大林組

■ 株式会社 第一印刷所

新潟市の総合印刷業。印刷だけでなく、ウェブや動画制作、システム開発、ウェブ広告の運用、イベントプロデュースなど、情報発信に関するあらゆるニーズに幅広く対応するほか、女性社員による企画チーム「d'onna」によるマーケティングサポートを事業として展開。20年以上前から女性活躍推進に取り組み、令和3年度には、新潟市働きやすい職場づくり推進企業表彰市長賞を受賞。



■ 株式会社 第四北越銀行

新潟県内最大の地方銀行。2023年11月で創立から150周年を迎えた。アンコンシャス・バイアス研修等を継続的に開催するなど、管理職の意識改革や職員間のコミュニケーション強化によるエンゲージメントの高い組織づくりを進めている。また、地方銀行による広域連携の枠組み「TSUBASAアライアンス」参加行とともに、「TSUBASAダイバーシティ&インクルージョン宣言」を共同で制定し、各種連携施策を積極的に実施している。



ご参加にあたって

- ・ 交流会議はオンラインでZoomを利用して開催します。情報交換会（グループワーク）がありますので、カメラ・マイク付きのパソコン等（参加者1名につき1台）をご準備ください。
- ・ オンライン参加でご不明な点はお問い合わせください。Zoomが初めての方でも大丈夫です。お気軽にお申し出ください。
- ・ お申込みを確認後、ZoomのミーティングIDなどの接続方法をご案内します。

お問い合わせ先



公益財団法人 新潟県女性財団（業務受託・運営団体）

〒950-0994 新潟市中央区上所2-2-2 新潟エリゾップ ラサ 2階

TEL: 025-285-6610 FAX: 025-285-6630

E-mail: ngt.happy-p@npwf.jp